

科目名	<b>化学基礎</b>	単位数	2 単位	学科・学年	全 科 2 年																																																							
使用教科書	新編化学基礎	啓林館	副教材等	新編化学基礎準拠ノート まとめと問題 (数研出版)																																																								
学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身につけるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養う。																																																											
学習評価	<p>○ 次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまり（定期考査までを学習のひとまとまり）ごとに下の評価規準により評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。</p> <table border="1"> <tr> <td>①関心・意欲・態度</td> <td colspan="5">物質について関心と探求心を深め、意欲的に追究するとともに、化学変化の原理や法則を考え、よりよく利用する態度を身につけようとしている。</td> </tr> <tr> <td>②思考・判断</td> <td colspan="5">自然現象や物質の化学的性質について科学的・合理的に考えることにより、自然を総合的に考察している。</td> </tr> <tr> <td>③技能・表現</td> <td colspan="5">実験や実習を適切に行うことにより得られたデータをもとに考察し、化学的事象を追究する方法を身につけるとともに、その成果を適切に表現している。</td> </tr> <tr> <td>④知識・理解</td> <td colspan="5">化学的な現象や物質の性質について十分な知識を持ち、原子や分子の結合の変化やエネルギー変化などをもとに考察し、生活での利用や地球環境への影響などの知識を身につけている。</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="5">  </td> <td>評価方法\観点</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習状況観察</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>机間巡視、観察</td> </tr> <tr> <td>探究活動・課題プリント</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>◎</td> <td>補助教材</td> </tr> <tr> <td>ノート・プリント提出</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>◎</td> <td>—</td> <td>学期に数回提出</td> </tr> <tr> <td>ペーパーテスト</td> <td>—</td> <td>◎</td> <td>○</td> <td>◎</td> <td>定期テスト</td> </tr> </table> <p>※表中の◎は観点の中でより重視するところです。</p>					①関心・意欲・態度	物質について関心と探求心を深め、意欲的に追究するとともに、化学変化の原理や法則を考え、よりよく利用する態度を身につけようとしている。					②思考・判断	自然現象や物質の化学的性質について科学的・合理的に考えることにより、自然を総合的に考察している。					③技能・表現	実験や実習を適切に行うことにより得られたデータをもとに考察し、化学的事象を追究する方法を身につけるとともに、その成果を適切に表現している。					④知識・理解	化学的な現象や物質の性質について十分な知識を持ち、原子や分子の結合の変化やエネルギー変化などをもとに考察し、生活での利用や地球環境への影響などの知識を身につけている。						評価方法\観点	①	②	③	④		学習状況観察	◎	—	—	—	机間巡視、観察	探究活動・課題プリント	○	◎	◎	◎	補助教材	ノート・プリント提出	◎	—	◎	—	学期に数回提出	ペーパーテスト	—	◎	○	◎	定期テスト
①関心・意欲・態度	物質について関心と探求心を深め、意欲的に追究するとともに、化学変化の原理や法則を考え、よりよく利用する態度を身につけようとしている。																																																											
②思考・判断	自然現象や物質の化学的性質について科学的・合理的に考えることにより、自然を総合的に考察している。																																																											
③技能・表現	実験や実習を適切に行うことにより得られたデータをもとに考察し、化学的事象を追究する方法を身につけるとともに、その成果を適切に表現している。																																																											
④知識・理解	化学的な現象や物質の性質について十分な知識を持ち、原子や分子の結合の変化やエネルギー変化などをもとに考察し、生活での利用や地球環境への影響などの知識を身につけている。																																																											
	評価方法\観点	①	②	③	④																																																							
	学習状況観察	◎	—	—	—	机間巡視、観察																																																						
	探究活動・課題プリント	○	◎	◎	◎	補助教材																																																						
	ノート・プリント提出	◎	—	◎	—	学期に数回提出																																																						
	ペーパーテスト	—	◎	○	◎	定期テスト																																																						
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「化学基礎」は、自然の事物・現象に関する問題を化学的に取り扱います。テレビ・新聞などで報道される身近な科学（番組・記事）に関心をもつよう心掛けてください。</li> <li>・探究活動（実験等）は様々な薬品等を使用しますので、真剣に取り組んでください。</li> </ul>																																																											

学期	月	元素・単体・化合物	時数	学習のねらい	学習活動（評価方法）
1 学期	4	第1部 化学と人間生活 第1章 化学と私たちの生活 A 生活の中の化学 第2章 物質の状態 A 混合物と純物質 B 元素・単体・化合物 C 粒子の熱運動と物質の状態	7	化学と人間生活のかかわりについて関心を高め、化学が物質を対象とする科学であることや化学が人間生活に果たしている役割を理解するとともに、観察、実験などを通して物質を探究する方法の基礎を身につける。	学習状況観察 補助教材 提出物 中間テスト
	5	第2部 物質の構成 第1章 物質の構成粒子 A 原子の構造 B 原子の電子配置	7	原子の構造及び電子配置と周期律との関係を理解する。また、物質の性質について観察、実験などを通して探究し、化学結合と物質の性質との関係を理解し、物質について微視的な見方ができるようにする。	学習状況観察 補助教材 提出物 期末テスト
	6	C イオンの生成 D 元素の周期表 第2章 化学結合 A イオン結合	8		
	7	B 共有結合 C 金属結合	7		
学 期	9	第3部 物質の変化 第1章 物質と化学反応式 A 原子量・分子量・式量 B 物質質量	7	化学反応の量的関係、酸と塩基の反応及び酸化還元反応について観察、実験などを通して探究し、化学反応に関する基本的な概念や法則を理解するとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。	学習状況観察 補助教材 提出物 中間テスト
	10	C 溶液の濃度 D 化学反応式	8		
	11	E 化学反応式の量的関係 第2章 酸と塩基 A 酸と塩基	8		学習状況観察 補助教材 提出物 期末テスト
	12	B 水素イオン濃度とpH	4		
3 学 期	1	C 酸・塩基の中和 D 塩の性質	7	学習状況観察 補助教材 提出物 学年末テスト	
	2	第3章 酸化還元反応 A 酸化と還元 B 酸化剤と還元剤 C 金属のイオン化傾向と酸化・還元 D 酸化還元反応と人間生活	7		